

令和3年度愛知県医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修実施結果について
 ≪令和3年度新規事業≫

1. 研修の目的

本県では2018年度から、国の示した研修カリキュラムに基づき愛知県医療的ケア児等コーディネーター養成研修（以下「養成研修」という。）を実施し、市町村における医療的ケア児等コーディネーター（以下「コーディネーター」という。）の配置を推進してきた。コーディネーターには医療的ケア児とその家族が抱える個別性の高い課題を解決していくことや、地域資源の創出等、高度な専門性が求められており、養成研修終了後においても更なる研鑽が必要であることから、コーディネーターのスキルを向上させ、地域における支援の充実強化を図るための研修を実施した。

2. 研修受講者：105人

(人)

≪圏域別受講者数≫

圏域	受講者数
名古屋市	12
尾張中部	5
海部	11
尾張東部	11
尾張西部	8
尾張北部	13
知多半島	13
西三河北部	7
西三河南部東	1
西三河南部西	8
東三河北部	0
東三河南部	14
県立施設	2
計	105

≪職種別受講者数≫

(人)

職種	医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了年度				
	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	合計
相談支援専門員等	21	34	12	2	69
保健師	11	8	6	0	25
看護師	1	1	1	0	3
その他	1	4	2	1	8
合計	34	47	21	3	105

3. 研修日程（圏域別）

令和3年9月14日(火)	海部(津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村)
令和2年9月21日(火)	尾張東部(瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町) 尾張西部(一宮市、稲沢市)
令和3年9月22日(水)	尾張北部(春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町)
令和3年12月7日(火)	尾張中部(清須市、北名古屋、豊山町)
令和3年12月8日(水)	知多半島(半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町)
令和3年12月16日(木)	西三河北部(豊田市、みよし市) 西三河南部東(岡崎市、幸田町) 西三河南部西(碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市)
令和3年12月17日(金)	東三河北部(新城市、設楽町、東栄町、豊根村) 東三河南部(豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市)

4. タイムスケジュール

時間	内容	講師	日程
12:40~13:00	受付(検温、受付簿署名、手指消毒)		
13:00~14:00	【講義】「医療的ケア児等を巡る最近の動向と課題 ～春の報酬改定や医療的ケア児支援法や～」 誕生直後から必要な支援を受けられるように	社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 氏	全日
14:00~14:10	休憩		
14:10~14:40	【行政報告】「愛知県の調査から見える 医療的ケア児の生活実態について」	愛知県障害福祉課 医療療育支援室	全日
14:40~14:50	休憩		
14:50~16:30	【ワークショップ】 「保健福祉圏域における医療的ケア児等の 社会資源を知ろう！」 社会資源を知る・創るワーク ■「ある」支援を共通理解とする ■「創る」支援を共通目標とする ■「対策」を協働目標とする	社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 氏 田原市障害者総合相談センター センター長 新井 在慶 氏 知多南部相談支援センター ゆめじろう 相談支援専門員 坂本ちひろ氏 特定非営利活動法人ビリーブ 管理者 鈴木陽一郎氏	全日 9月14日 12月7日 12月17日 12月8日 12月16日

5. 研修受講者の意見等

【講義】

- 医療的ケア児支援法と報酬改正についての経過を知ることができてよかった。
- 市の担当の方にも共有してもらいたい。
- 法律の確認や地域の問題点など勉強になった。
- 医療的ケア児等コーディネーターの役割について、再確認できた。

【行政報告】

- 災害時に備え、自分の市でもアンケートを実施したが回答の無い方もあった。今日の話聞き実態を知る必要があると再確認した。
- 保護者の求めていることが分かりやすく数に出ているので、持ち帰ってあらためて伝えたい。
- アドバイザーの活用について知ることができよかった。
- このはネットが、県の療育総合センターを利用していなくても使えることを知ったので、活用してみたい。

【ワークショップ】

- ない社会資源、あったらいい社会資源について、参加者から色々な意見が出たので参考にしていきたい。
- 社会資源について、年代、医療、福祉等の分類で整理できよかった。
- また、このような機会があると良いと感じた。
- 非常に必要な情報がつまった時間になった。
- 圏域の皆さんと顔合わせができ良かった。

【研修についての意見・要望等】

- 各市町村の取組みの経過について聞きたい。(苦労したところ、連携等)
- 事例検討をしながら、地域でのしくみの作り方を教えてほしい。
- これからも定期的に行い、情報共有の場が欲しい。

【支援に携わるにあたり行政に求めること】

- 地域の保育園や学校に通いたい、友達と一緒に遊び学びたいという本人や家族の希望をかなえられるような体制を作って欲しい。
- 移動困難な方が多いので、移動に関する良い支援方法を考えて欲しい。
- 基幹センターでありながら、病院や保健師からの情報がこない。どこにどう状況の医療的ケア児が居るのかを知りたい。
- 担当者の異動により色々なことが止まってしまうため、うまく引き継ぐ方法があると良い。
- 3号研修の補助
- 市内の医療的ケア児数を定期的に教えて欲しい。

【医療的ケア児者に対する施策全般についての意見・要望等】

- 教育関係との連携が課題の一つと思うので、教育分野の方たちと一緒に研修、話し合いの機会があるとよい。
- 新たな支援を始めるにあたり、申請手続きがコロナの関係で時間がかかる可能性がある場合など、相談先が知りたい。